

サンガーデン便り

令和2年4月号

館内の見どころ

西洋シャクナゲ、オオムラサキツツジ等の花木、プリムラ等の春の鉢花が咲いています。中旬には、柑橘系の果樹が開花し甘くさわやかな香りが館内にただよいます。孟宗竹の大きなタケノコも頭を出します。

園芸講習会・催し物の開催案内

コロナウイルス感染防止のため、4月に計画されていた講習会・催し物は中止になりました。ご了承ください。

4月の園芸作業

自家育苗中の草花や野菜の苗は、十分に光を当て、水を控えめに丈夫に育てましょう。苗が混んで来たら本葉2~4枚頃に鉢上げしましょう。

☆ **鉢花・花壇の草花** マリーゴールドなどの発芽後の花壇苗は本葉2~4枚頃に直径9cmのポリポットに鉢上げし、十分光に当て、15~20℃のやや涼し気な気温で丈夫に育てましょう。鉢やプランターでアマリリス、カンナ、カラー、球根ベコニアなどを楽しむ場合は、今が植え付け時です。日当たりの良い窓辺で育てましょう。

☆ **家庭菜園** ナスやトマトなどの苗を室内で育苗している場合は、播種床が混んで来たら直径12cmポリポットに移植し、十分光にあて、水分は控えめに、徒長しないよう丈夫に育てます。育苗後半に下葉が黄化してきたら少量の追肥を行います。やり過ぎると徒長し軟弱な苗になるので、葉色を見ながら少量づつ行います。昼間20~25℃、夜間15℃程度を目安に育苗します。土壌の酸性を測定し、石灰の要否、適正量を検討しましょう。石灰類を毎年多量に施用し、高アルカリ性土壌の菜園が多くみられます。去年の使い残しの野菜種子があれば、皿に湿らせたキッチンペーパーを敷き、発芽試験をしてみましょう。芽が出れば使用



苫小牧市サンガーデン
〒053-0011
苫小牧市末広町3丁目1番15号
☎ 0144-33-4411

できます。

☆ **観葉植物** 日長と日照の強さに反応し、新芽や新葉が出てきます。かん水間隔を短くし、週1回程度1000~1500倍の液肥を与えてみましょう。ぬれた雑巾やキッチンペーパーで、葉の表のホコリや害虫をふき取ってあげましょう。

☆ **洋ラン** シンビジウムは暖かい窓辺に置き、新芽の生長を促し、植え替えが必要な株は早めに植え替えます。カトレアは新根が伸び始めたころ、デンドロビウムなどは新芽が発生したところ植え替えできます。かん水は、冬期間より多め、肥料も新芽や新葉の生長にあわせ速効性の液肥を週1回程度与えます。

☆ **花木、果樹** バラやボタンの冬囲いは、まず一部を開いて通風し、土壌凍結がなくなり暖かくなってから、曇天の日を選んで外すようにします。リンゴ、桜桃、プルーンなどの果樹の剪定は新芽が動く前に早めにすませましょう。ブドウは春の剪定をしません。

苫小牧の気象

3月は暖かい日が多かったですが、4月も暖かい空



気に覆われそうです。太平洋側は数日の周期で天気が変わりますが、気温は平年より高め、降水量と日照時間は平年並みと予報されています。桜の開花は早まりそうです。

